

平成20年度当初予算の状況

予算編成における財源調整内容

①財源調整前の歳入・歳出総額

	要求額
歳入	23,037,942
歳出	24,158,366
差引	△ 1,120,424

②財源調整案

調整項目	調整案	備考
特別交付税	0	特交計上 733,311千円（19年度現計予算額 842,755千円）
基金繰入額	1,120,424	18年度予算(3月補正時点)での財源調整のための基金取り崩しは、229,292千円(決算では0千円) なお、臨時的な収入として、星美台分譲宅地売払収入が 79,583千円、旧西原駐車場敷売払収入が 564,000千円あった。 19年度予算(3月補正時点)での財源調整のための基金取り崩しは、965,836千円 なお、現時点での臨時的な収入は、星美台分譲宅地売払収入が83,513千円である。
計	1,120,424	

③積立基金調整の内容

	H18末現在高 (A)	3月補正時点 取崩予定額 (B)	3月補正時点 積立・利子予定額 (C)	H19末残高見込 (A)-(B)+(C)= (D)	H20当初時点 取崩予定額 (E)	H20当初時点 積立・利子予定額 (F)	H20末残高見込 (D)-(E)+(F)= (G)	H21取崩可能額	基金充当可能な範囲
財政調整基金	982,020	175,000	252,052	1,059,072	628,000	4,497	435,569	435,569	制限なし(取崩可能額は残高と同額)
市立病院改築基金	115,931	50,080	77	65,928	66,058	132	2	2	建設に係る特殊事情分に対してのみ基金充当可
育英事業基金	75,708	7,000	191	68,899	9,000	165	60,064	10,000	育英資金貸付事業費から毎年の貸付金元利収入を引いた残額を限度に取り崩し可
職員退職手当基金	183,676	183,756	80	0	0	0	0	0	退職手当の範囲内
炭住改良基金	792,421	150,000	1,605	644,026	150,000	2,457	496,483	150,000	指定管理運営業務委託料の範囲内としている
公共施設整備基金	157,311	0	188	157,499	57,577	115	100,037	100,037	何らかの公共施設整備に充当 通常、旧特開暫定事業の市負担部分に充当
公共施設管理基金	203,736	100,000	311	104,047	104,119	232	160	160	清掃施設組合の負担金に充当
減債基金	404,797	300,000	1,026	105,823	105,670	265	418	418	公債費の範囲内
計	2,915,600	965,836	255,530	2,205,294	1,120,424	7,863	1,092,733	696,186	